

第6学年〇組 外国語科 学習指導案

日 時 令和6年〇月〇日(〇)第〇校時

児童数 35名

場 所 蕨市立東中学校体育館

指導者 T1

ALT

1 単元名

Unit8 My Future, My Dream (NEW HORIZON Elementary English Course 6)

2 単元について

本単元「My Future, My Dream」では、自分のことを伝え、相手のことをよく知るために、中学校生活や将来の夢などについて、その概要が分かったり、伝え合ったり、話したりすることができることを目標としている。本単元のゴールは、「中学生に向けて動画を作成し、中学校生活や将来の夢について英語で発表することができる。」と設定した。

また、小中連携の一環として、市内の東中学校の1年生が現在進行形を学習するUnit8「A Surprise Party」において単元のゴールを「小学生に中学校生活のワンシーンを説明することができる。」と設定し、事前に動画を撮影している。本単元初回には、この動画を見せることで、中学校生活に対して具体的かつリアリティのあるイメージがもてるようにした。その他、将来の夢については6年総合「未来をみつめよう」で、各自が自分の興味のある職業について調べているため、その内容と関連付けさせながら考えさせていく。

以上のような取組を通じて、児童一人一人にとって、単元内のあらゆる活動が目的意識のある生きた言語活動となるようにしていきたい。東中学校の1年生が作成した動画を見て、中学校生活にイメージを膨らませることができたため、そのお返しとして自分達が動画を作成して送るという流れを作ることで、目的意識をもって学習に取り組めるようにする。

領域	話すこと[発表]
話題	中学生に向けて動画を撮影し、中学校生活や将来の夢について英語で発表することができる。
表現例	Hello.I'm ○○. I'm good at running. I want to join the track and field club. I want to enjoy sports day. I want to be a police officer. Thank you for listening.

【言語材料】

『文章表現』 I'm good at ～. I want to～. I want to be ～.	『語彙』 部活動(basketball teamなど) 学校行事(entrance ceremonyなど)
---	---

3 児童の実態について
〈省略〉

4 研究主題との関連

(1) 研究主題

見通しをもち、主体的に英語でコミュニケーションを図ることができる児童の育成
～「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の観点から～

(2) 仮説と手立て

仮説 1

小学校と中学校が連携し、その上で児童生徒及び児童同士が互いに自分のことを伝え合う活動を設定すれば、進んでコミュニケーションを取ろうとする態度を身に付けることができるだろう。

<手立て>

○小学校と中学校における接続を意識した取組

- ・小学校教員と中学校教員が互いに授業を参観し合い、その上で活動の接続を図る。

○言語活動の工夫

- ・自分のことを互いに伝え合えるような、必要感のある状況を設定する。

○やり取りを続けるための工夫

- ・言語的及び非言語的コミュニケーションを用いてやり取りを展開させる。

<手立ての実際>

○小学校と中学校における接続を意識した取組

- ・中学生の単元のゴールとして行った活動動画を単元の初めに視聴したり、その内容を踏まえて中学生に向けて動画作成を行ったりする場面を設定していく。

○言語活動の工夫

- ・中学生に動画作成を行うという場面設定を単元の初めに共有させ、中学校生活に対して具体的かつリアリティのあるイメージをもたせるとともに中学生に向けて動画を撮影をするという具体的な目的をもたせることで、全ての活動が児童にとって動画作成に向けてという目的意識になるようにしていく。

○やり取りを続けるための工夫

- ・掲示物を作成し、やり取りの際にポイントを示していくことで、発展させたやり取りが続けられるようにしていく。

仮説 2

I C T機器を効果的に活用すれば、進んで話す活動に取り組む態度が養われるだろう。

<手立て>

○Chantを行う際のデジタル教科書の活用

- ・リスニングやシャドーイングを行い、Chantの内容を身に付けさせる。

○単語習得時におけるデジタル教科書の活用

- ・各々が単語習得をする時間を設け、その際にデジタル教科書の活用を選択肢の一つとする。

○動画アプリの活用

- ・単元のゴールとしての活動を行う際に、動画アプリを活用し記録に残していく。

<手立ての実際>

○Chantを行う際のデジタル教科書の活用

- ・Chantのスク립トが書かれた用紙を用意し、言えるようになった所に線を引かせ、達成感を味わわせながら、各々がよりよくChantに取り組もうとしていく。

○単語習得時におけるデジタル教科書の活用

- ・まず全体でALTや大型テレビの後に続いてリピートをした後に、言えなかった言葉を中心に各自が学び直しを行い、その上で再び全体で発音練習を行うことで、自信をもって発音練習に参加できるようにしていく。

○動画アプリの活用

- ・動画アプリFlipを活用し、限られた時間内により良いパフォーマンスができるよう各自が取り組めるようにしている。また、そうした動画に対し児童同士がコメントをすることで、自信をもって外国語の学習に参加できるようにしていく。

<指導観>

まず、中学生の動画を見て、中学校生活のイメージを膨らませて単元のゴールである「中学生に向けて、中学校生活や将来の夢についての話を動画で伝えよう。」の話を通じて目的を共有する。その上で表現や語彙を学習し、「自分の得意なことと、興味のある学校行事」、「興味のある部活動と職業」について、クラスメートと聞いたり話したりする活動を行う。そこで言えるようになった自分のことについて、最後に中学生に動画を通じて話をしていく。また、世界と繋がる仕事について考えたり、言葉がない世界について考えたりすることで、外国の文化についての理解を深めていく。

5 単元の目標

中学生に向けて動画を作成し、中学校生活や将来の夢などについて英語で発表することができる。

- ・自分のことを伝え、相手のことをよく知るために必要な語句や表現を理解し、中学校生活や将来の夢などについて聞いたり言ったりすることができる。<知識及び技能>

- ・自分のことを伝え、相手のことをよく知るために、学習した語句や表現を用いてお互いの考えや気持ちなどを伝え合ったり発表したりしている。〈思考力、判断力、表現力〉
- ・自分のことを伝え、相手のことをよく知るために、学習した語句や表現を用いてお互いの考えや気持ちなどを伝え合おうとしたり発表しようとしていたりしている。
〈学びに向かう力、人間性等〉

6 単元の評価規準

(本単元における「聞くこと」「読むこと」については、目標に向けての指導は行うが、本単元内で記録に残す評価は行わない。)

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと [やり取り] や	<p>〈知識〉</p> <p>①I want to join～. I want to enjoy～. I'm good at～. I want to be～.およびその関連語句などについて、理解している。</p> <p>〈技能〉</p> <p>②中学校生活や将来の夢などについてI want to join～. I want to enjoy～. I'm good at～. I want to be～.およびその関連語句などを用いて、お互いの考えや気持ちなどを伝え合う技能を身に付けている。</p>	<p>自分のことを伝え、相手のことをよく知るために、中学校生活や将来の夢などについて簡単な語句や基本的な表現を用いてお互いの考えや気持ちなどを伝え合っている。</p>	<p>自分のことを伝え、相手のことをよく知るために、中学校生活や将来の夢などについて簡単な語句や基本的な表現を用いてお互いの考えや気持ちなどを伝え合おうとしている。</p>
話すこと [発表] 発	<p>〈知識〉</p> <p>①I want to join～. I want to enjoy～. I'm good at～. I want to be～.およびその関連語句などについて、理解している。</p> <p>〈技能〉</p> <p>②中学校生活や将来の夢などについてI want to join～. I want to enjoy～. I'm good at～. I want to be～.およびその関連語句などを用いて、お互いの考えや気持ちなどを話す技能を身に付けている。</p>	<p>中学生に向けて、中学校生活や将来の夢などについて簡単な語句や基本的な表現を用いて、考えや気持ちなどを話している。</p>	<p>中学生に向けて、中学校生活や将来の夢などについて簡単な語句や基本的な表現を用いて、考えや気持ちなどを話そうとしている。</p>

7 指導計画(8時間扱い)

時	◆目標 ○活動	評価			
		知・技	思・判・表	態	◎評価規準 <評価方法>
1	◆中学生的生活や将来についてのやり取りを聞き、おおよその内容を理解する。				※本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。
	○Greeting・Let's Phonics ○Small Talk ・ALTと中学校生活や将来について、本単元で扱う表現を交えながらやり取りを行い、どのような話をしていたか考えさせる。 ○Our Goal ・中学生の実際の活動動画を見ることで中学校生活に意識をもたせる。その上で自分達も中学生に動画を送ることで、中学校生活や将来のことを伝える目的や相手意識をもたせる。 ○Today's Goal 「中学校生活や将来についてのやり取りを聞いて、おおよその内容を理解しよう。」 ○Starting Out ・中学校生活や将来についてのやり取りを聞き、おおよその内容を考える。 ○Word Link 内容:部活動、学校行事 ・児童の発言に応じて語彙を増やしていく。 ○Let's Sing“My Future Dream” ○Let's Chant “What do you want to do in junior high school?” ○Let's Read and Write ○Sounds and Letters ○Greeting				
2	◆発表に必要な言葉の言い方を知る。				◎I want to join～. I want to enjoy～. I'm good at～. I want to be～.おおよびその関連語句など
	○Greeting・Let's Phonics ○Let's Sing“My Future Dream” ○Let's Chant “What do you want to do in junior high	や ①			

	<p>school?”</p> <p>○Today's Goal 「発表に必要な言葉の言い方を知ろう。」</p> <p>○Word Link内容:動作、教科、職業 ・児童の発言に応じて語彙を増やしていく。</p> <p>○Starting Out ・中学校生活や将来についてのやり取りを聞き、おおよその内容を考える。</p> <p>○Let's Read and Write</p> <p>○Sounds and Letters</p> <p>○Greeting</p>				<p>について、理解している。</p> <p><観察></p>
	◆中学校で入りたい部活動と将来になりたい職業について聞いたり話したりする。				
3	<p>○Greeting・Let's Phonics</p> <p>○Let's Sing“My Future Dream”</p> <p>○Let's Chant “What do you want to do in junior high school?”</p> <p>○Today's Goal 「中学校で入りたい部活動と将来になりたい職業について聞いたり話したりしよう。」</p> <p>○Let's Listen ・登場人物のスピーチを聞いて、分かったことを紙面に記入する。</p> <p>○Word Link 内容:職業 ・児童の発言に応じて語彙を増やしていく。</p> <p>○Let's Try ・中学校で入りたい部活や興味のある職業について伝え合う。</p> <p>○Sounds and Letters</p> <p>○Let's Read and Write</p> <p>○振り返り</p> <p>○Greeting</p>	<p>や</p> <p>②</p>			<p>◎中学校生活や将来の夢などについてI want to join～. I want to enjoy～. I'm good at～. I want to be～.おおよびその関連語句などを用いて、お互いの考えや気持ちなどを伝え合う技能を身に付けている。</p> <p><観察></p>
	◆中学校で楽しみたい行事や得意なことなどの発表内容について、考えながら聞いたり話したりする。				
4 本時	<p>○Greeting・Let's Phonics</p> <p>○Let's Sing“My Future Dream”</p> <p>○Let's Chant “What do you want to do in junior high school?”</p> <p>○Small Talk ・HRTとALTのやり取りを見て、どんなことを</p>		<p>や</p>	<p>や</p>	<p>◎自分のことを伝え、相手のことをよく知るために、中学校生活や将来の夢などについて簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの考えや気持ちなどを伝</p>

	<p>話しているか考える。</p> <p>○Today's Goal 「中学生に向けて自分のことを伝えるためには、どのようなテーマで話をすればよいか、やり取りしながら考えよう。」</p> <p>○Word Link内容:動作、教科</p> <p>○Let's Try ・自分の得意なことと、それを生かして楽しめそうな中学校での行事について伝え合う。</p> <p>○振り返り</p> <p>○Greeting</p>				<p>え合っている。</p> <p><観察></p> <p>◎自分のことを伝え、相手のことをよく知るために、中学校生活や将来の夢などについて簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの考えや気持ちなどを伝え合おうとしている。</p> <p><観察></p>
◆中学校生活や将来の夢などについて、発表するための準備をする。					
5	<p>○Greeting・Let's Phonics</p> <p>○Let's Sing“My Future Dream”</p> <p>○Let's Chant “What do you want to do in junior high school?”</p> <p>○Today's Goal 「中学校生活や将来の夢などについて、発表するための準備をしよう。」</p> <p>○動画作成の準備</p> <p>○動画作成</p> <p>○Sounds and Letters</p> <p>○振り返り</p> <p>○Greeting</p>				<p>※本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。</p>
◆中学校生活や将来の夢などについて、お互いの考えや気持ちを発表する。					
6	<p>○Greeting・Let's Phonics</p> <p>○Let's Sing“My Future Dream”</p> <p>○Let's Chant “What do you want to do in junior high school?”</p> <p>○Today's Goal 「中学校生活や将来の夢などについて、お互いの考えや気持ちを発表しよう。」</p> <p>○動画作成の準備</p> <p>○動画作成</p> <p>○作成した動画をよりよくする方法を考える</p> <p>○Sounds and Letters</p> <p>○振り返り</p> <p>○Greeting</p>	<p>発 ① ②</p>	<p>発</p>	<p>発</p>	<p>◎中学生に向けて、中学校生活などについて簡単な語句や基本的な表現を用いて、考えや気持ちなどを話している。</p> <p><行動観察・動画記録></p> <p>◎中学生に向けて、中学校生活などについて簡単な語句や基本的な表現を用いて、考えや気持ちなどを話そうとしている。</p>

					<行動観察・振り返り>
	◆世界と繋がる仕事について考え、世界と日本の文化に対する理解を深める。				
7	<input type="radio"/> Greeting・Let's Phonics <input type="radio"/> Let's Sing "My Future Dream" <input type="radio"/> Let's Chant "What do you want to do in junior high school?" <input type="radio"/> Today's Goal 「世界と繋がる仕事について考えよう。」 <input type="radio"/> Do you know? ・英語を使う仕事について考える。 <input type="radio"/> Challenge ・将来したいことについて伝え合う。 <input type="radio"/> 振り返り <input type="radio"/> Greeting				※本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。
	◆言葉がない世界について考え、言葉の大切さについて理解を深める。				
8	<input type="radio"/> Greeting・Let's Phonics <input type="radio"/> Let's Sing "My Future Dream" <input type="radio"/> Let's Chant "What do you want to do in junior high school?" <input type="radio"/> Today's Goal 「言葉がない世界について考えよう。」 <input type="radio"/> ことば探検 ・言葉がなかったらどんなことが起きるか想像したことを発表する。 <input type="radio"/> 世界のすてき ・サウジアラビアの動画を見て気付いたことを発表する。 <input type="radio"/> 振り返り <input type="radio"/> Greeting				※本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。

8 本時の学習指導（本時 4/8）

(1) 目標 中学校で楽しみたい行事や得意なことなどの発表内容について、考えながら聞いたり話したりする。

(2) 準備

教科書…教 デジタル教材…デ教 絵カード…絵カ Picture Dictionary…PD

ICT端末…PC

(3) 展開

時間	○児童の活動	指導上の留意事項 ◎評価<方法>	準備物
5分	○Greeting ○phonics song ○Let's Sing ○Let's Chants		<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">デ教</div>
5分	○Small Talk	<ul style="list-style-type: none"> ・HRTとALTのやり取りを見て、どんなことを話しているか考える。 ・「自分のこと」をテーマに、3つ尋ね合っていたことを全体で把握したうえで、児童にも活動させる。 	
中学生に向けて自分のことを伝えるためには、どのようなテーマで話をすればよいか、やり取りをしながら考えよう。			
3分	○本時の活動内容を知る。	<ul style="list-style-type: none"> ・活動内容と本時の課題がどうすれば関連付くかを考えさせる。 ・単元のゴールと本時の活動の関連性について伝える。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">PC</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">PD</div>
2分	○自分のことを伝え合う活動を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・評価基準の内容を伝えるとともに、相手の発言に対する反応など、意識させるポイントを伝える。 	
2分	○中間指導を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・初めは隣同士でやり取りを行う。 ・1回ごとに中間指導を入れてより良い発表ができるようにする。 ・代表ペア児童を意図的に指名して、全体でどこが良かったかなどを考える。 	
3分	○どうすればより中学生に向けた発表内容と関連付けられるかを各自で考える。	<ul style="list-style-type: none"> ・初めのやり取りを終えた児童は着席し、2回目の発表まで、各自より良いやり取りになるための準備を行う。 ・児童が自らの状況を把握したうえで、様々な準備の選択肢(デジタル教科書、インターネット、ALT等)があることを伝える。 	
2分	○ペアを変えて伝え合う活動と中間指導、考える活動を繰り返し行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・2回目のやり取りの相手は偶数列が座席を移動して行うこととし、以降それを繰り返す。 ・うまく言えない児童がいる場合は、HRTとALTが補助に入る。 ・得意なことだけでなく、好きなことを選べるようにしていくことで、得意なことが言えない児童でもやり取りができるようにする。 	

	<p>【評価基準】</p> <p>a…自分の得意なことや好きなこと、それを生かして楽しみたい中学校での行事などを伝えられているとともに、聞き手として相手の発言の内容に応じて反応を示している。</p> <p>b…自分の得意なことや好きなこと、それを生かして楽しみたい中学校での行事などを伝えている。</p> <p>c…「b」を満たしていない。</p> <p>本時で「c」と評価した児童がいる場合は「b」に到達できるよう、指導者が補助に入り話す内容を整理できるよう支援を行う。</p>		
	<p>◎自分のことを伝え、相手のことをよく知るために、中学校生活などについて簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの考えや気持ちなどを伝え合っている。＜観察＞</p> <p>◎自分のことを伝え、相手のことをよく知るために、中学校生活などについて簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの考えや気持ちなどを伝え合おうとしている。＜観察＞</p>		
5分	<p>○振り返りを行う。</p> <p>○あいさつをする。</p>	<p>・「これまで」「今日」「これから」の観点で、各自タブレットで振り返りを行わせるようにする。</p>	PC

(4) 板書計画

January 30th	Tuesday	Sunny	Today' s Goal
<p>中学生に向けて自分のことを伝えるためには、どのようなテーマで話をすればよいか、やり取りをしながら考えよう。</p>			